

安田倉庫株式会社に対するシンジケーション方式での 「サステナビリティ・リンク・ローン」の契約締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、安田倉庫株式会社（代表取締役社長執行役員：藤井 信行、以下「安田倉庫」）との間で、シンジケーション方式による「サステナビリティ・リンク・ローン」（以下「本ローン」）のアレンジャーに就任し、本日、契約を締結しました。

本ローンは、借り手のESG戦略と連携したサステナビリティ目標を設定し、金利などの借入条件をサステナビリティ目標達成に連動させることで、借り手に目標達成に向けたインセンティブを与え、環境・社会面において持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

安田倉庫グループは、「健全な企業活動を通じて、お客様、株主、従業員、地域社会の期待に応え豊かさと夢を実現する。」という経営理念のもと、「低炭素・循環型社会への貢献」を優先的に取り組むべき重要課題（マテリアリティ）の一つとして位置付け、気候変動のリスクと機会に対応するための各種施策を推進しています。

また、安田倉庫は「サステナビリティ・リンク・ファイナンス・フレームワーク」を策定し、第三者評価機関である株式会社日本格付研究所（JCR）から、ローン・マーケット・アソシエーション等が定めたサステナビリティ・リンク・ローン原則、ならびに環境省によるグリーンローンおよびサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン（環境省ガイドライン）への準拠性と設定した目標の合理性について第三者意見（※1）を取得しています。

本ローンのサステナビリティパフォーマンスターゲット（以下「SPT」）は、安田倉庫グループが2023年6月に新たに設定したCO2排出量の中期削減目標である「CO2 排出量（Scope1+Scope2）を2030 年度までに2022 年度対比30%削減すること」としています。

〈みずほ〉は、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しています。環境・社会課題解決に向けた資金の流れを創出するサステナブルファイナンスや金融を超える知見・機能を活用したソリューション提供を通じ、SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）に向けて、お客さまとともに挑戦していきます。

<案件の概要>

融 資 先：安田倉庫株式会社
ア レ ン ジ ャ ー：株式会社みずほ銀行
貸 付 人：国内金融機関
組 成 金 額：145 億円
契 約 締 結 日：2023 年 11 月 28 日
S P T：安田倉庫グループの 2030 年度 CO2 排出量（Scope1+2）を 2022 年度比
30%削減

（※1）株式会社日本格付研究所（JCR）による評価レポートをご参照下さい。
(<https://www.jcr.co.jp/>)

以 上